

中区かいごのWA!なか ヘルプ部会主催 研修の報告

平成 29 年 10 月 12 日（木）、かいごのWA!なかヘルプ部会主催の研修会「がん患者さんの口腔ケア～化学療法から看取りまで～」を開催いたしました。地域で療養する方を支援するヘルパーさんを始め、ケアマネージャー、施設の職員など36名が参加されました。すいとぴー本牧三溪園にご協力して頂き、今回は、施設のフロアをお借りて研修を開催しました。



すいとぴー本牧三溪園の外観と内観です。

この研修は、笹川記念保健協力財団 緩和ケアにおける研究助成で開催しています。また、株式会社ヘルシーネットワーク/ヘルシーフード株式会社 四井 宏一さん、川本産業株式会社 恵偏主 仁さん、ウェルテック株式会社 森 貴裕さんのご協力で、補助食品やとろみ食の試食体験や口腔ケアグッズのサンプルを提供させて頂きました。

研修前の様子



研修前に素敵なお部屋を準備してもらい、おにぎりを食べながら、最終打合せを行っています。

研修の様子



司会は、かいごのWA!なか ヘルプ部会の佐藤順子部会長さんです。
この日のために、すいとぴー本牧三溪園の方と事前準備をして頂きました。

事例 みなとさん 80歳 男性



肺がん
の診断

化学療
法

骨転移・
肝転移

症状緩
和優先

看取り



みなとさんのがんの診断、治療、症状緩和、終末期、看取りまでを疾患や治療、ケア方法、薬剤について、それぞれの専門職が時系列で説明し、多職種の間わりを紹介しました。



栄養補助食品やとろみ食の試食をして頂きました。



参加者の皆さんに感想をお聞きしました。

ご清聴ありがとうございました。



◎横浜市立みなと赤十字病院

緩和ケアチーム 医師:小尾

看護師:上田

口腔ケア・嚥下サポートチーム

歯科口腔外科医師:向山

歯科衛生士:小野寺

薬剤師:林、黒岩

言語聴覚士:植木

看護師:大坪

管理栄養士:輿水、小林

相談室:渡辺

コーディネーター:渡邊



すいとぴー本牧三溪園の与田さんをはじめ、職員の皆様、有難うございました。

10/12 がん患者さんの口腔ケア～化学療法中から看取りまで～（中区）
アンケート結果

回答率 91.7%

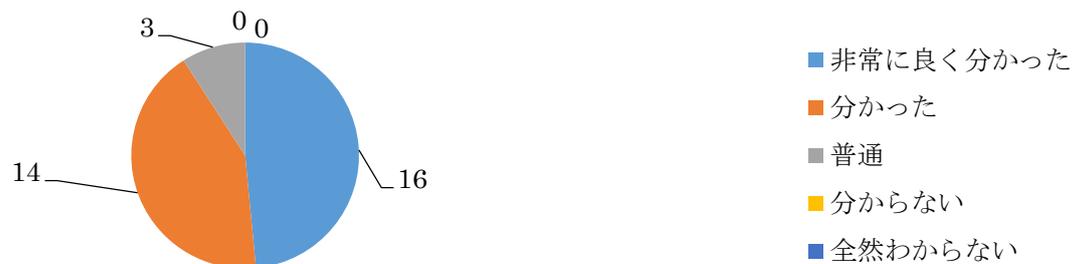
1. がん治療における口腔ケアの重要性が分かりましたか？



2. がん治療において薬剤が色々な影響を及ぼすことがわかりましたか？



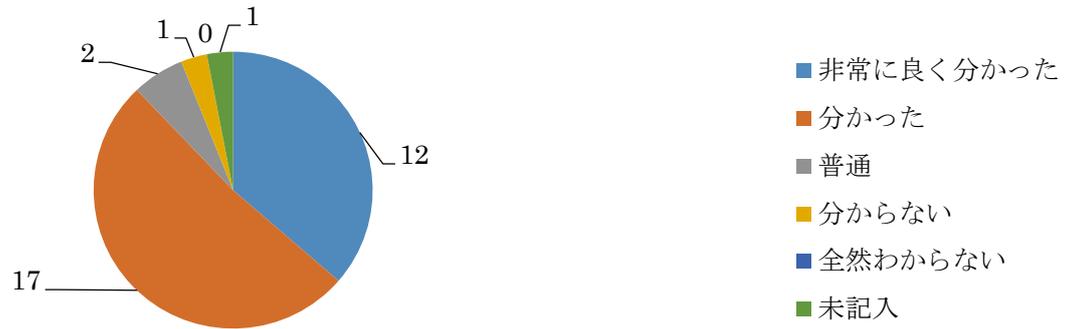
3. がん治療における緩和医療の取り組みについて分かりましたか？



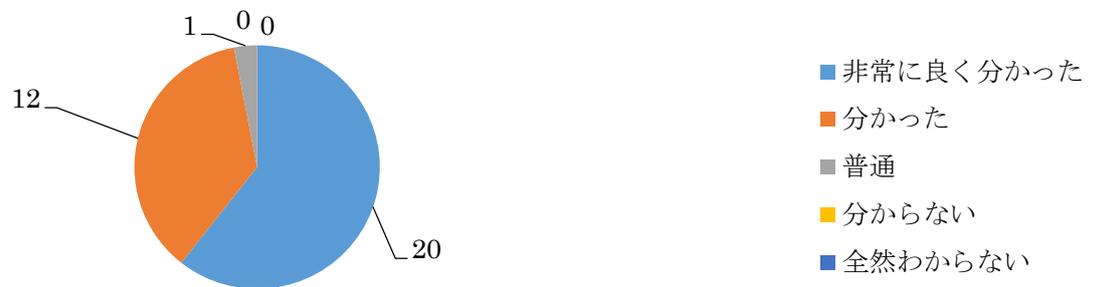
4 飲み込みについて分かりましたか？



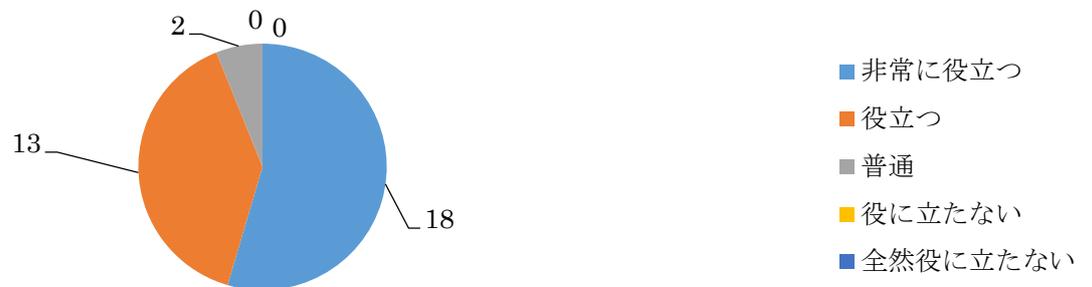
5 がん治療期から終末期にかけての食事調整についてわかりましたか？



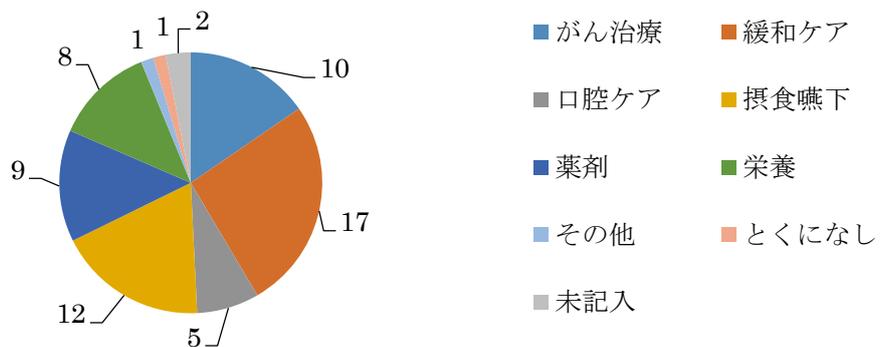
6 今回1人の患者さんの発症から看取りまでの事例を通した研修会は理解しやすかったですか？



7 明日からの利用者への介護やケアプラン作成などに役立ちますか？



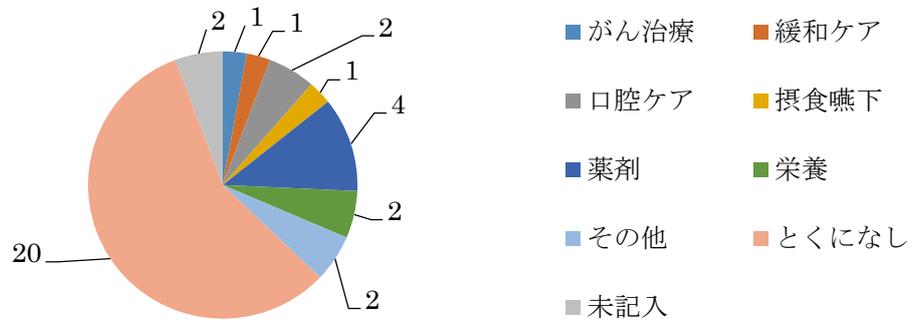
8 今回の研修についてもっと知りたいことはありますか？



その他

- ・腫による病気、带状疱疹の早期発見、原因、予防等。

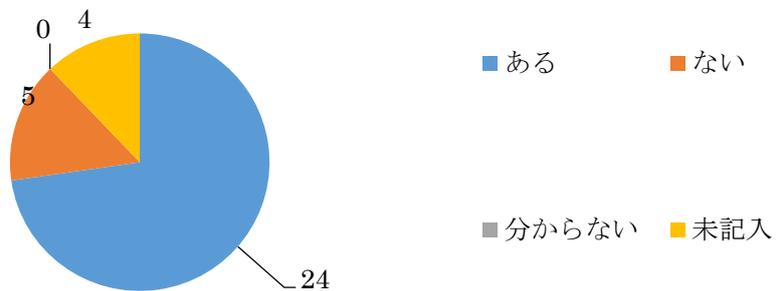
9 今回の研修の中で分かりにくかったことはありますか？



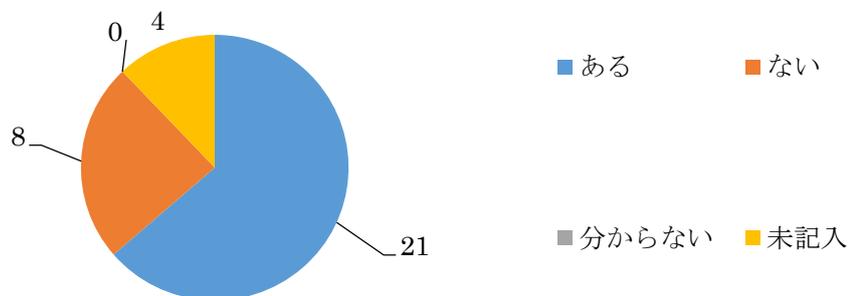
その他

- ・聞き取りにくい部分があった。
- ・説明が早く資料にないスライドが出るとどれか探してしまう。

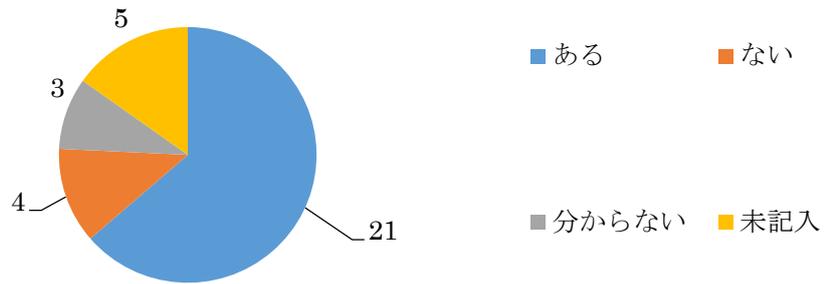
10 がん患者さんを担当したことがありますか？



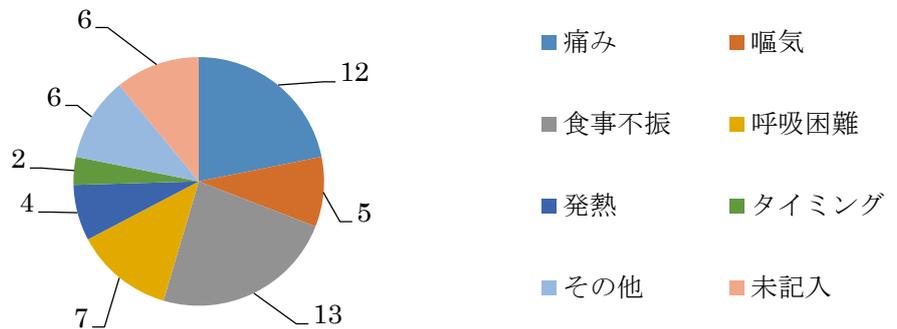
11 がん終末期の患者さんを担当したことがありますか？



12 がん終末期の患者さんで困った経験はありますか？



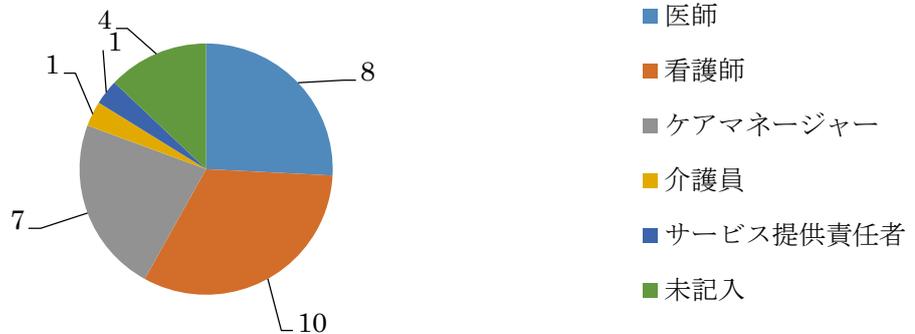
12-1 困った理由



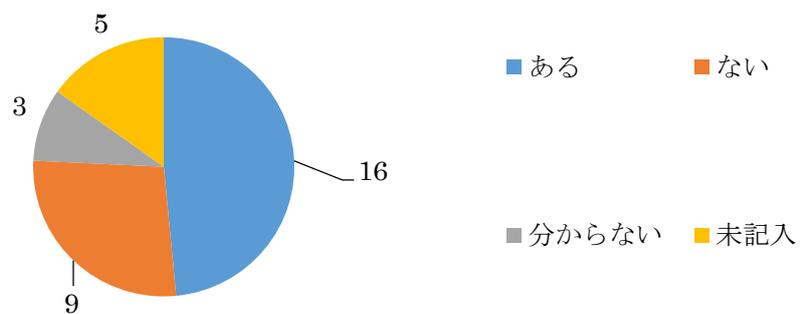
その他

- ・不眠、不穏、混乱。

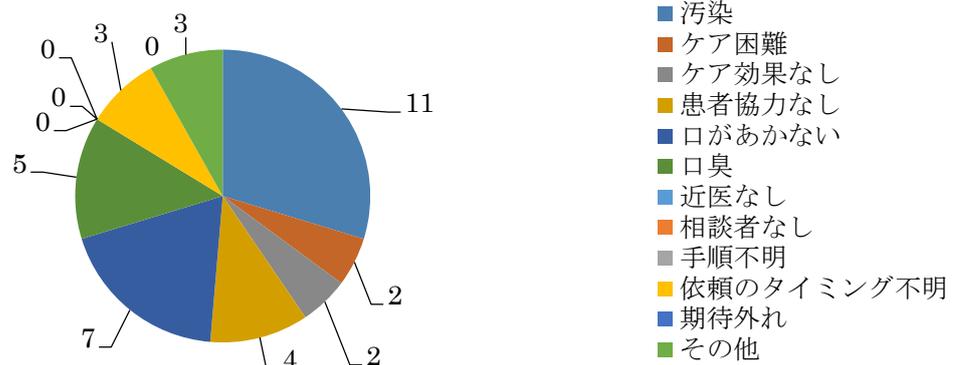
12-1 相談した職種



13 がん終末期の患者さんの口のトラブルで困った経験



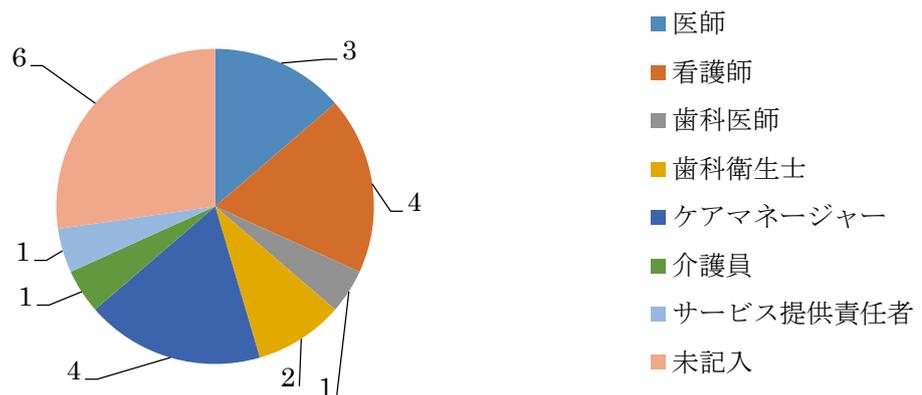
13-1 困った理由



その他

- ・口内炎が辛かった。
- ・飲み込みにくい。
- ・口腔ケアに取り組んでいる人は少なかった。(必要性を感じていない。)

13-2 相談した職種



14 終末期患者さんにおいて歯科と有効な連携は出来ていると思いますか？

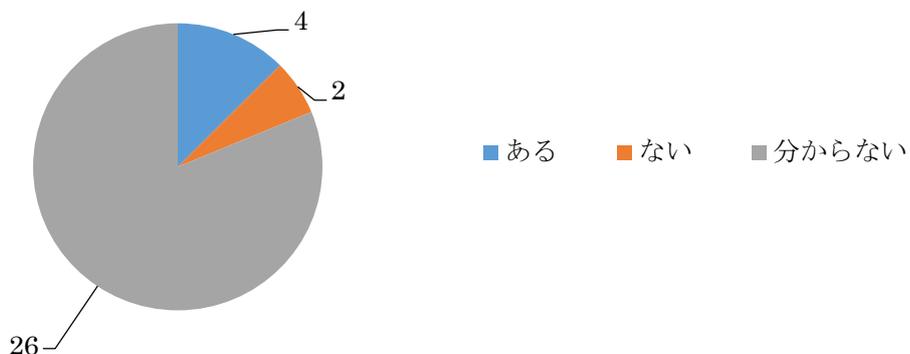


14-1 出来てない理由

- ・入院中であれば、連携がとりにやすく家族も相談しやすいが、在宅や施設入居となるとスムーズにいかない印象がある。
- ・昔に比べたら訪問歯科が身近になった。

- ・拒否が強い。
- ・ご本人に歯科への余裕がない。
- ・訪問歯科との連携がうまくできてなく、ヘルパーが入った時に指導ができない時がある。
- ・在宅に戻った場合、ヘルパーや訪看、訪問の先生等で歯科までは行き届かない。

15 がん治療期から終末期にかけて地域で力を入れていることはありますか？



15-2 力を入れている理由

- ・訪問診療の医師と連携して対応している。医療機関との連携は難しいです。
- ・本人と家族の意向に添って、在宅でも終末を迎えられるようにしている。

16 改善してほしい事

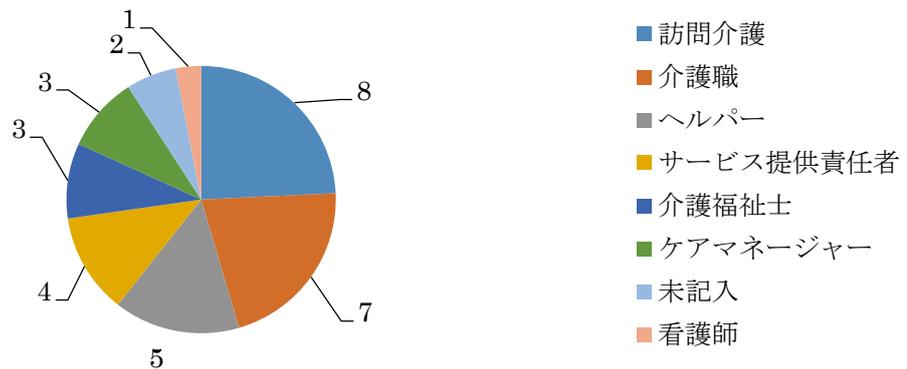
- ・とても参考になりました。今後も他の内容の講義等ありましたら参考になりますのでよろしくお願い致します。
- ・一生懸命研修して頂き、参考になりました。
- ・室温（少し冷えました。）
- ・このような研修を定期的にして欲しい。
- ・時間内での多くの研修内容を一方的に拝聴する間、講義についていくのに精一杯でした。

17 その他コメント

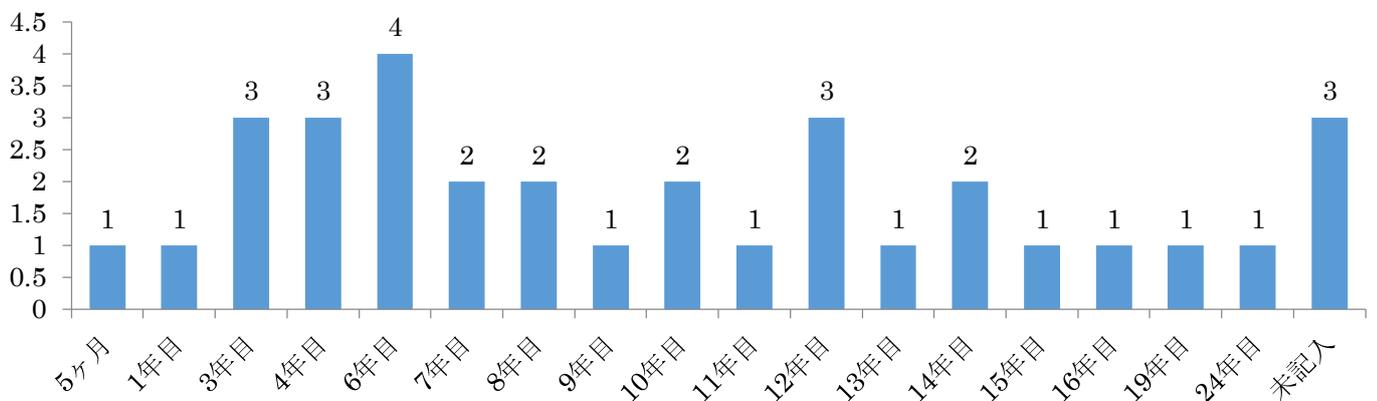
- ・在宅介護、訪問介護にてがん患者さんの末期を介護した経験があります。今回の研修は良く理解できました。
- ・サンプルがあって分かりやすかったです。なかなか食べる機会がないので良かった。
- ・資料、説明共にとても分かりやすかったです。終末期の方の口腔ケアは未だに不安や怖さがありましたが、きちんと理解していれば怖いものではないと感じる事ができ、本当に良かったです。向山先生の研修はいつも分かりやすいです。
- ・がんの看取りと合わせて口腔ケアの研修だったので、とても具体的で分かりやすかったです。多職種それぞれの専門的に講義がとても良かったです。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・口腔ケア時に拒否された場合（口を開いてくれない等）の口腔ケア法など実際におこるトラブルの対処方法を知りたいです。（通常でもいやがる方が多いので、がん患者さんだと痛みもあると思うのでうまく口腔ケアできる自信がないです）
- ・映像等を使用して頂き、とても分かりやすかったです。ありがとうございました。

- ・分かりやすく説明してもらえて良かった。人数も多いと質問等もしずらいのでこれくらいが良いと思う。これからも積極的に参加したい。
- ・順番に説明されており分かりやすかった。
- ・今日は嚥下の圧力について、すごく分かりやすい説明だったので役に立ちそうです。
- ・大変勉強になりました。末期の方は栄養が取れるか否かだけを考えていた様に思います。
- ・画像での説明が分かりやすかったです。
- ・口腔ケアに使用するあれこれのご紹介、説明等ご紹介頂き役立てていく参考になった。

18-1職種



18-2経験年数



18-3勤務先

